

やまがた 商工連

344

April 2021

発行 山形県商工会連合会
会長 小野木 覺

〒990-8580 山形市城南町1-1-1
霞城セントラル14F TEL 023-646-7211
URL <http://www.shokokai-yamagata.or.jp>

● contents ●

- ・ 商工会経営指導員事例発表会……………4
- ・ 山形県県産食品等販路開拓支援事業……………5
- ・ 青年部・女性部コーナー……………7
- ・ 県内統一景況調査……………8



令和3年2月21日、今年で9回目となる「さけがわ雪まつり」が鮭川村エコパーク木の子の森に会場を移して初めて開催されました。村内外から集まった参加者が、エコパークの形状を活かしたチューブ滑りやスノーモービルボートを体験しました。夜には会場通路に青年部員が製作した雪ランタンの灯りのもと、約1000発の花火が打ち上げられ、冬空にあたたかな光を灯しました。

新型コロナウイルス感染症で 影響を受ける事業者の皆様へ

新型コロナウイルスの影響により、様々な業種において、未だ先の見えない影響が生じており、県内中小企業・小規模事業者においてもサプライチェーンの毀損や資金繰りに対する懸念が続いております。本連合会においても、引き続き新型コロナウイルスに関する経営相談窓口を設置し、各商工会と連携しながら、影響調査をはじめ経営相談に対応して参ります。

国・県の各種支援策等は次のとおりです。

1.金融(資金繰り関係)

■山形県商工業振興資金【地域経済変動対策資金】

対象者：新型コロナウイルスの影響により、最近1カ月の売上高が前年同期に比して減少し、かつ以後2カ月の売上高が前年同期に比して減少することが想定される中小企業者。

資金用途：経営の安定に必要な運転資金

貸付期間：10年以内（据置2年以内）

貸付限度額：5,000万円

貸付利率：1.6%（固定）

※詳細は、最寄りの取扱い金融機関の他、県商工労働部中小企業振興課内「新型コロナウイルスに関する特別金融相談窓口」TEL：023-630-2359（受付時間：平日8：30～17：15）

■マル経融資（別枠）【コロナマル経】

対象者：最近1カ月等の売上又は過去6カ月の平均売上高が、前3年のいずれかの年の同期と比較し5%以上減少している方。

資金用途：設備資金、運転資金 担保：無担保

貸付期間：設備資金10年以内（据置4年以内）、運転資金7年以内（据置3年以内）

貸付限度額（別枠）：1,000万円（通常マル経と併せて3,000万円）

貸付利率：当初3年間⇒マル経金利－0.9% 4年目以降⇒マル経金利

■新型コロナウイルス感染症特別貸付（別枠）

対象者：最近1カ月等の売上又は過去6カ月の平均売上高が、前3年のいずれかの年の同期と比較し5%以上減少している方。

資金用途：設備資金、運転資金 担保：無担保

貸付期間：設備資金20年以内、運転資金15年以内（据置5年以内）

貸付限度額（別枠）：国民事業8,000万円

貸付利率：当初3年間⇒基準金利－0.9% 4年目以降⇒基準金利

※一部の対象者は、特別利子補給制度の併用により、当初3年間は実質無利子になります。

詳細は、中小企業基盤整備機構のHPをご覧ください。

●上記融資に関するご相談は、日本政策金融公庫各支店又は、お近くの商工会まで。

2.設備投資・販路開拓関係

生産性革命推進事業ではものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金の3つの補助金があります。通年での公募となり、都合のよいタイミングでの申請、事業実施が可能となりました。(締切日は複数回設けられます。)

また、新型コロナウイルス感染症が流行している中で、これらの補助金に「低感染リスク型ビジネス枠」が新たに設けられ、このような状況に対応したビジネスモデルへの転換に向けた取組を支援します。具体的な内容は以下のとおりとなります。

①ものづくり・商業・サービス補助金

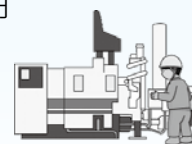
新製品・サービス開発や生産性プロセス改善等のための設備投資を支援。

【対 象】中小企業・小規模事業者 【補助上限】1,000万円または3,000万円

【補 助 率】〈通常枠〉中小1/2、小規模2/3 〈低感染リスク型ビジネス枠〉2/3

【想定される活用例】

- ・作業進捗を「見える化」する生産管理システムを導入する
- ・物理的な対人接触を減じることに資する革新的な製品・サービスを開発する
- ・ポストコロナに対応するビジネスモデルの抜本的な転換に係る設備・システム投資を行う



②小規模事業者持続化補助金〈一般型〉

小規模事業者の販路開拓等のための取組を支援。

【対 象】小規模事業者 【補助上限】原則50万 【補 助 率】2/3

【想定される活用例】

- ・新商品を陳列するための棚を購入する
 - ・ネット販売システムを構築する
 - ・ブランディングの専門家から新商品開発に向けた指導、助言を受ける
- ※申請には、商工会による支援が必要となります。申請等に関するご相談は商工会まで



③IT導入補助金

事業継続性確保の観点から、ITツール導入による業務効率化等を支援。

【対 象】中小企業・小規模事業者 等 【補 助 額】30万～450万 【補 助 率】1/2以下

【想定される活用例】

- ・在宅勤務制度を新たに導入するため、業務効率化ツールと共にテレワークツールを導入する 等

○公募等に係る詳しい内容は、下記アドレスをご覧ください

<https://seisansei.smrj.go.jp>

○上記施策は3/23現在の内容のため今後変更になる場合がございます。

商工会経営指導員 事例発表会

令和3年1月22日、ホテルメトロポリタン山形にて、経営指導員による事例発表会を開催しました。県内7エリアの経営指導員チームの代表者7名が、それぞれの支援事例を発表し、審査の結果、西置賜広域連携エリアの影澤政克経営指導員（飯豊町商工会）が最優秀賞に選ばれました。

影澤経営指導員は、10月に福島県で予定されている東北大会に出場します。

最優秀賞

西置賜広域連携エリア

飯豊町商工会 影澤 政克

「経営者の本気と支援者の想いを支えるチーム支援体制の構築」

運送業を営む社長から融資の相談を受けたのが、経営支援のきっかけです。

エリア内の経営指導員がチームとして一体となり、専門家・金融機関と連携しながら、経営課題を

掘り下げ、様々な支援が行われました。

毎月の徹底的な経営モニタリングにより、厳しいチェックがされ、徐々に、社長の意識も変わり、企業体質が改善され、長年の赤字体質から脱却し、念願であった黒字化に成功したのです。

影澤指導員は、「今回の支援で、経営者の本気に触れました。経営者の苦しみを理解し、最大限のサポートをするのが、経営指導員の使命だと思います。」と熱く語りました。

支援のポイント

- ・ チームによる伴走型支援
- ・ 専門家派遣による経営モニタリングの徹底
- ・ 収益性の向上、財務体質の改善



（左）影澤指導員 （右）小野木会長

最上地区広域連携エリア

もがみ北部商工会 小屋政二郎

「逆境の時こそ成長と発展」

支援のポイント

- ・ 強みを活かした経営戦略の提案
- ・ 各種補助金の活用
- ・ 変化に応じた経営体質の改善

西村山広域連携エリア

寒河江市商工会 佐藤 直美

「創業支援とワークライフバランス」

支援のポイント

- ・ 子育て中の女性の創業支援
- ・ 事業計画の策定
- ・ 創業助成金の活用

北村山広域連携エリア

尾花沢市商工会 軽部 純一

「想いを形にする支援」

支援のポイント

- ・ 新商品開発に向けての提案
- ・ 補助金を活用した認知力アップ
- ・ 商談会等による積極的な販路開拓

東南村山広域連携エリア

上山市商工会 江口 龍道

「想いをカタチに家族を繋ぐ伴走型支援」

支援のポイント

- ・ 補助金を活用した生産性の向上
- ・ 商工会が橋渡しとなった事業承継支援
- ・ 顧客獲得のための情報発信強化

庄内地区広域連携エリア

出羽商工会 齋藤 義徳

「会員企業とともに」

支援のポイント

- ・ 補助金を活用した生産性の向上、新商品開発
- ・ SNS等を活用した小売店との連携
- ・ 新規顧客の開拓

東置賜広域連携エリア

高島町商工会 佐藤 泰

「コロナ禍における組織変革とマーケティング支援」

支援のポイント

- ・ 商品開発時の情報共有の提案
- ・ 商品の新たな使い方の提案
- ・ 各部門連携による組織強化

**コロナ禍での積極的な販路開拓を支援！
「山形県県産食品等
販路開拓支援事業」**

県産食品の良品を掘りおこし、首都圏等をターゲットとして販路拡大と定着化を図ることを目的に、「山形県県産食品等販路開拓支援事業」を実施しました。当会では、これまでも首都圏等をターゲットとした販路開拓支援を行ってきましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により同様の手法がとれないため、一般社団法人全国スーパーマーケット協会の協力を得ながら、インターネット等のオンラインを通じて事前に自社商品の魅力をPRすることで、事業所が直接首都圏に向かず自社商品売り込むという、新たな商談様式を採用し事業を進めてまいりました。

【展示商談会の開催】

全国スーパーマーケット協会の専門家と参加事業者が、事前にオンライン等で複数回ミーティングを行い、PRポイントの共有やパッケージのブラッシュアップ等を図りました。その後、東京都内で開催した展示商談会には、県内

15社から33品目がエントリーし、首都圏等から参加した約20社のバイヤーに対して、同専門家が事業所に代わり商談を行いました。オンラインのみの場合とは異なり、商品を目の前にしながら商談できるため魅力を伝えやすいのが特徴です。

【テストマーケティングの実施】

首都圏に在住の一般消費者を対象として商品サンプルを提供し、消費者目線での感想や意見集約を目的としたテストマーケティングを実施しました。寄せられた意見は専門家を交えて分析したうえで各事業者へ提供され、今後の商品開発や販路開拓の際に役立てていただきます。

今回の一連の取り組みにより、実際の取引へと進んでいる商品も複数あり、当会では取引の継続や更なる販路開拓に向けて引き続き支援を行ってまいります。



専門家とのミーティング（オンライン）



首都圏等バイヤーによる商品評価



専門家によるバイヤーへの代行商談



専門家とのミーティング

令和3年 経済センサス-活動調査 を実施します

〇本年6月1日時点における日本経済の「今」を知るため、
全国すべての事業所・企業を対象に行う国の重要な調査です。

〇「統計法」に基づき義務がありますので、
調査票が届きましたらご回答をお願いいたします。

ぜひインターネットでご回答ください！



総務省・経済産業省

商工会員の
メリット!!

商工貯蓄共済



貯蓄



融資



生命保険

死亡(高度障害)保障付き貯蓄積立型10年満期共済です。

満期時には積立金等*1をお支払いします。

将来のための資金づくりや従業員の福利厚生などにおすすめです。



★6歳～65歳1口2,500円(月額)で、コツコツ貯蓄!

★期間中、生命保険を解約せずに積立金払出可能! *2

★満期時は健康状態にかかわらず更新可能! *3

*1 利息や配当金等が含まれますが、状況により変動します。

*2 加入後1年経過等条件があります。*3 特別条件加入等の場合は告知が必要です。



その他、商工会では会員の皆様の様々なリスクに対応する共済を取り揃えております。

詳しくはご加入の商工会までお気軽にお問合せください。

就職氷河期世代を対象にした 職場実習・体験の受け入れにご協力ください

事業主の
皆さまへ

■この「職場実習・体験」は、現在も不本意ながら不安定な仕事に就いているなど、さまざまな課題に直面している就職氷河期世代の方々に、就労体験を通じて業種・職種に対する理解を深めていただくことを目的に実施するものです。

■受け入れ事業所の職員の方が、実際に従事している業務の一部または全体を体験・見学できるような内容としていただきます。

■受け入れ人数 1人当たり最大2万円の謝金を労働局よりお支払いします。

詳細は、山形労働局 訓練室 ☎023 (626) 6106 まで

----- IPA からのお知らせ -----

■SECURITY ACTION 自己宣言でセキュリティ対策を強化!

今日、パソコンなどの IT 機器やインターネットが社会の隅々まで普及する一方で、標的型攻撃を含むサイバー攻撃による情報漏えい被害も少なからず起きています。中小企業の皆様にとっても情報セキュリティ対策は喫緊の課題といえるのではないのでしょうか。

とはいえ、「セキュリティ対策、何から手を付けたいかわからない。」そんな皆様、まずは「SECURITY ACTION」自己宣言からはじめませんか。「SECURITY ACTION」(一つ星) 宣言の実施手順は下記のとおりですので、是非ご検討ください!

◆SECURITY ACTION とは <https://www.ipa.go.jp/security/security-action/sa/index.html>

◆実施手順

○ステップ (1)

「情報セキュリティ5か条」に

取り組むことを宣言する

<https://www.ipa.go.jp/files/000055516.pdf>

○ステップ (2)

下記リンク先の自己宣言の手順を確認し、

「自己宣言する」ボタンを選択する。

<https://security-shien.ipa.go.jp/security/index.html>

◆「よくある質問」はこちらをご覧ください

<https://www.ipa.go.jp/security/security-action/faq/index.html>

◆「お問い合わせ」はこちらから問い合わせください

<https://security-shien.ipa.go.jp/portal/inquiry/index.html>

青年部コーナー

女性部コーナー

若手後継者等育成事業 提案公募型事業

商工会青年部・女性部の企画する地域の課題解決やビジネス化モデルの事業に助成金を交付しています。令和2年度は、6商工会青年部が事業を行いました。新たな取り組みを企画するなど、青年部らしい発想で地域活性化に貢献しています。

南陽市商工会青年部  『MUMFES2020菊と市民のドライブインシアター IN NANYO』 コロナ禍でも市民が「安心」して楽しめ、来場者同士の接触を可能な限り無くし、感染リスクを低減してのイベントとしてドライブインシアターの開催とオリジナルフードの提供をした。	もがみ南部商工会青年部  『今ここにないものを探す旅2020～青年部だからできるビジネスマッチング～』 新商品、サービスを提供する事業者を首都圏から招致し、同時もがみ南部地域で提供されている商品、サービスを首都圏消費者への展開を目的に実施した。	寒河江市商工会青年部  『#さがえ～情報発信プロジェクト～』 手軽に情報取得が可能であるLINEに着目し、青年部公式LINEアカウントを開設。双方向、キーワードでの事業者検索を可能としたほか、Googleマイビジネスと連携した事業者情報の整備を図った。
酒田ふれあい商工会青年部  『地域支えるお仕事紹介!酒田の明日を拓くオシゴト体験塾～持続可能な地域モデルを目指して～』 若年層に地元企業を紹介し、将来的な地元への定着や地域の活力創出に繋げるため、地元で働くことの魅力を伝える動画を作成し、地元中学校にて訪問授業を実施した。	出羽商工会青年部  『プロジェクト～D～出羽観光案内動画の作成事業』 観光編、車椅子編、観光編&車いす編、あきんど未来塾編の4つの動画を制作。動画サイトの活用により、コロナ後の新規顧客獲得、マイクロツーリズムの醸成を図った。	白鷹町商工会青年部  『IT導入による販路拡大』 青年部事業所の自社ホームページの構築及び事業所・部員紹介動画作成をすることにより、新たな顧客獲得を白鷹町商工会青年部員全体で実施した。

令和2年度提案公募型事業成果発表会において優良商工会女性部に選ばれた庄内町商工会女性部の取り組みを紹介します

「庄内町の魅力再発見・情報発信プロジェクト」

「地元の面白さを女性目線で」

事業のきっかけ

庄内町は歴史と文化にあふれた素晴らしい町にも関わらず、女性部員が自分の町の歴史や文化を知らない、または知っていても知人やお客様に対し自信をもつて町内を案内出来ないことがあり、庄内町の良さを自分たちの言葉で伝えたいと考えるように。

自分たちの町を女性目線で研究し、情報発信していく

- ① 女性部内にプロジェクト推進委員会を設置。女性部員にアンケートをとり、観光案内、紹介内容の検討を行う。
- ② 自分たちの町を知るために、女性部員が実際に現地に足を運び、地元の方から話を伺うなど何度も研修や取材を行う。
- ③ ガイドブックを作成するため、プロジェクトメンバーにて、コンセプト、マップイメージを確

認後、校正、写真選定など会議検討を重ねる。

- ④ 女性部オリジナルキャラクター美人看板娘の「みるちゃん」が庄内町を女性目線で案内するガイドブック「女性目選」が完成。

今後について

山形県東京事務所といった町外へガイドブックを送出し、追加依頼も。ガイドブックを通して、庄内町の魅力発信を行っただけでなく、女性部自身の言葉で庄内町を紹介することが可能となった。今後は他団体と連携をとりながら、ガイドブックを活用して庄内町のおもてなしとして地元



県内統一景況調査報告 [令和3年1～3月期]

【調査要領】 調査対象：山形県内商工会地域の企業（原則として1商工会あたり15企業）

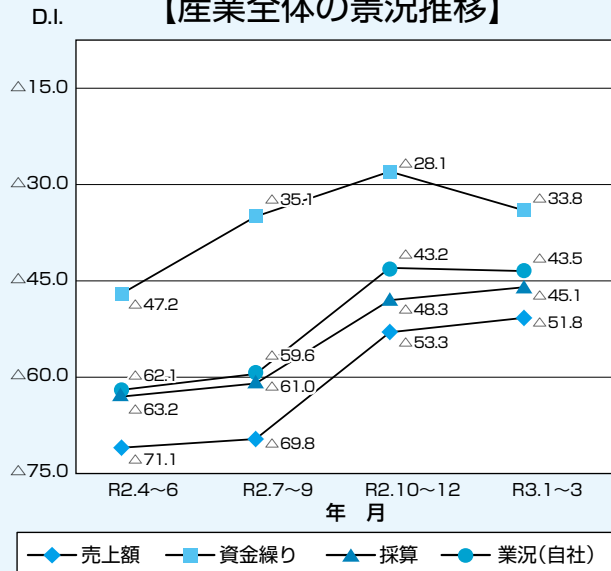
調査時点：令和3年3月1日

調査方法：商工会経営指導員による企業への訪問ヒアリング調査

※D.I.とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、以下により算出しております。

D.I.＝【各項目の増加（上昇・好転）企業割合（％）】－【各項目の減少（低下・悪化）企業割合（％）】

【産業全体の景況推移】



【主要業種の今期の景況】

商工会地区の 景況天気図	製 造 業	建 設 業	小 売 業	サービ業
売 上 額 (完成工事)	-64.3	-25.0	-53.1	-64.8
資 金 繰 り	-46.5	-10.7	-35.4	-42.4
採 算	-57.1	-21.4	-48.9	-52.7
業 況	-49.3	-19.6	-51.1	-53.9

☀ 快晴：D.I値 30以上

☀ 晴れ：D.I値10以上～30未満

☁ 曇り：D.I値10未満～△10未満

☔ 雨：D.I値△10以下～△30未満

❄ 雪：D.I値 △30以下

新型コロナウイルス感染症による影響を受けて経営の安定に支障が生じている中小企業の皆様を全力でサポートします。

新型コロナに関する ・本店営業部 ☎023-647-2240 ・米沢支店 ☎0238-23-7630 ・長井支店 ☎0238-84-1674
経営相談窓口 ・新庄支店 ☎0233-22-3171 ・酒田支店 ☎0234-22-7644 ・鶴岡支店 ☎0235-22-6122

山形県信用保証協会では
充実した保証制度で
資金調達を支援しております。



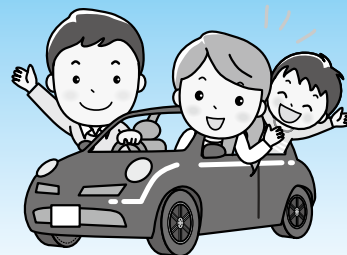
企業のちかくで、事業のちからに。
山形県信用保証協会

山形県信用保証協会では中小企業の皆様の
資金繰りや経営に関するご相談を受け付けております。
●ホームページはこちらにアクセス
<http://www.ysh.or.jp/> 山形県信用保証協会 検索

びんぐわん

自動車共済MAP
お見積り無料
キャンペーン実施中!

(自動車事故費用共済)
火災共済・まごころ共済も
おすすめします!



MAPは「事故有等級」制度を導入していません!

お問合せ／山形県火災共済協同組合 ☎990-8580 山形市城南町1丁目1-1
TEL.023-647-2380 <http://www.dewazi.or.jp/yamagata-kasai/>